

【「新型コロナワクチン」と「定期予防接種ワクチン」との接種間隔について】

- 「新型コロナワクチン」と「定期予防接種ワクチン」の同時接種はできません。
- 「定期予防接種ワクチン」は、できるだけ「新型コロナワクチン」の接種前、または、「新型コロナワクチン」2回目の接種終了後にお受けください。

ファイザー社の場合

※12歳以上の接種対象者が使用

【例① 「定期予防接種ワクチン」を最初に受ける場合】

定期予防接種ワクチン

2週間（中13日）以上

新型コロナワクチン
（ファイザー社）
1回目

3週間（中20日）

新型コロナワクチン
（ファイザー社）
2回目

「定期予防接種ワクチン」を接種してから2週間（中13日）以上の間隔をあけてから「新型コロナワクチン（ファイザー社）」を接種します

「新型コロナワクチン（ファイザー社）」は3週間（中20日）の間隔をあけて2回接種します

【例② 「新型コロナワクチン」を最初に受ける場合】

新型コロナワクチン
（ファイザー社）
1回目

3週間（中20日）

新型コロナワクチン
（ファイザー社）
2回目

2週間（中13日）以上

定期防接種ワクチン

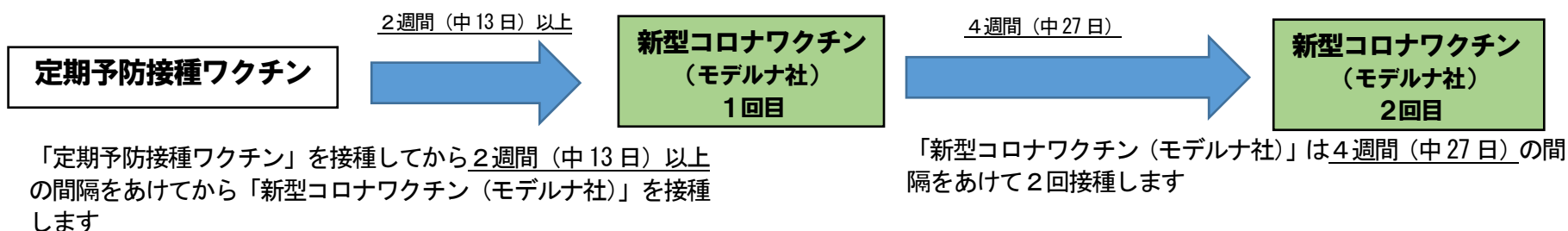
「新型コロナワクチン（ファイザー社）」は3週間（中20日）の間隔をあけて2回接種します

「新型コロナワクチン（ファイザー社）」を接種してから2週間（中13日）以上の間隔をあけてから「定期予防接種ワクチン」を接種します

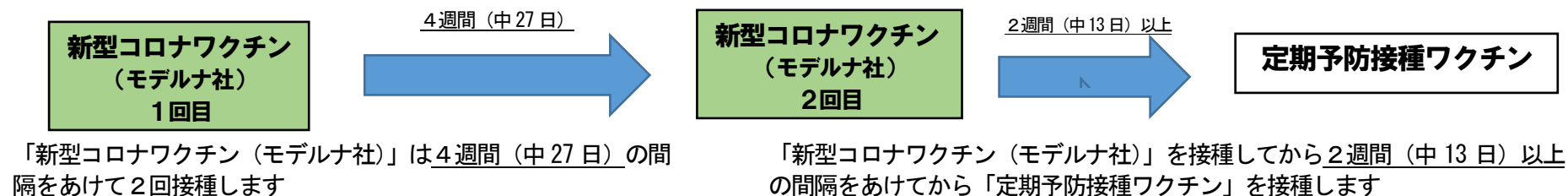
モデルナ社の場合

※18歳～20歳未満の日本脳炎特例接種対象者で使用

【例① 定期予防接種ワクチンを最初に受ける場合】



【例② 新型コロナワクチンを最初に受ける場合】



【「新型コロナワクチン」と「ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン」との接種間隔について】

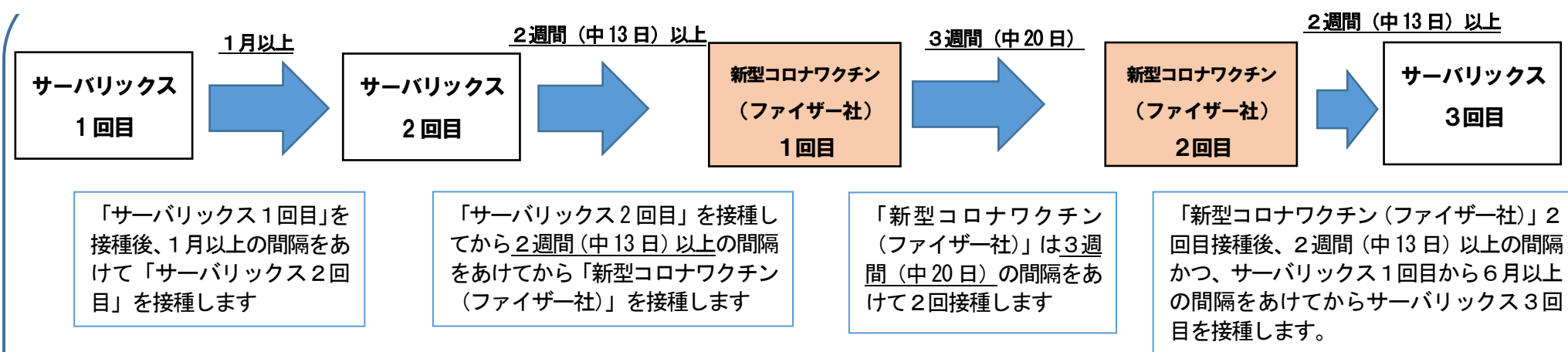
令和3年7月1日現在

- 「新型コロナワクチン」と「定期予防接種ワクチン」の同時接種はできません。
- 「HPV ワクチン」は、なるべく「新型コロナワクチン」の接種前、または、「新型コロナワクチン」2回目の接種終了後にお受けください。
「HPV ワクチン」と「新型コロナワクチン」を平行して受ける場合は、下記のスケジュールを参考にしてください

サーバリックスの場合

※ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの対象は、小学6年生～高校1年生相当年齢の女子です。

【例「サーバリックス」を最初に受ける場合】



【※サーバリックスの標準的な接種方法をとることができない場合は下記を参考にしてください】

【サーバリックスの標準的な接種期間】



【「新型コロナワクチン」と「ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチン」との接種間隔について】

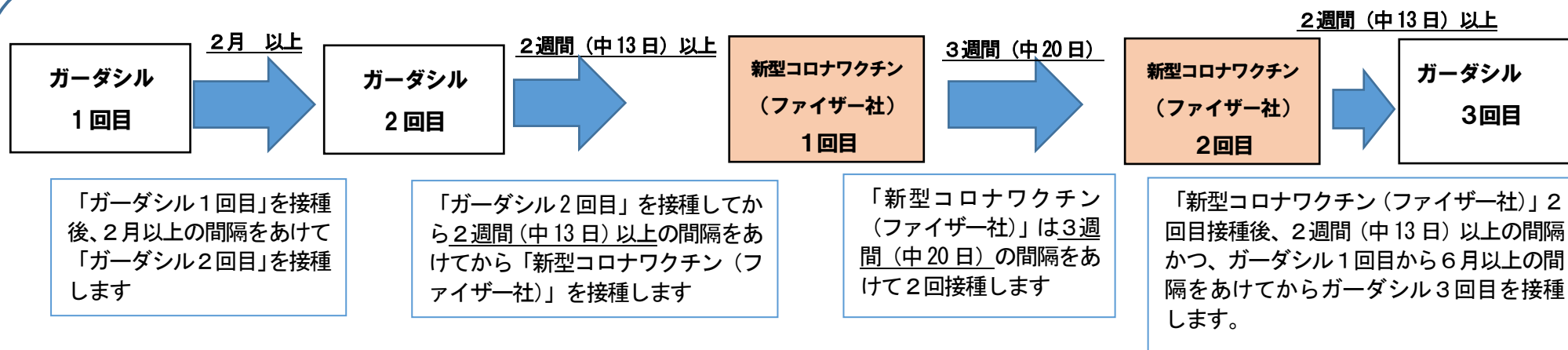
令和3年7月1日現在

- 「新型コロナワクチン」と「定期予防接種ワクチン」の同時接種はできません。
- 「HPV ワクチン」は、なるべく「新型コロナワクチン」の接種前、または、「新型コロナワクチン」2回目の接種終了後にお受けください。
「HPV ワクチン」と「新型コロナワクチン」を平行して受ける場合は、下記のスケジュールを参考にしてください

ガーダシルの場合

※ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの対象は、小学6年生～高校1年生
相当年齢の女子です。

【例「ガーダシル」を最初に受ける場合】



【※ガーダシルの標準的な接種方法をとることができない場合は下記を参考にして下さい】

【ガーダシルの標準的な接種期間】

